

## 強化指定部



陸上競技部・硬式野球部・男子バスケットボール部・女子硬式テニス部の4部が強化指定部。強化指定部での貢献が期待できる受験生には、スポーツ推薦枠もあります。

## Mission Standard

2030

ミッションスタンダード

今年度より北陸学院全体で「Mission Standard2030」を掲げました。これは、聖書の教えを土台にOECD（経済協力開発機構）やSDGs（持続可能な開発目標）の試みも踏まえ、2030年に向かう時代の教育的アプローチを示したものです。幼稚園から小学校、中学校、高等学校、大学・短期大学部へと継続する教育を進めながら、時代が変わっても変わることのない「普遍的な真理」を土台に、時代の変化に柔軟に対応し、チャレンジする教育を追求していきます。



- |   |  |
|---|--|
| <p><b>人格</b>  「愛」「希望」「責任」「良心」「情熱」など22個の力。</p>     | <p><b>知</b>  「言語力」「創造力」「探究力」など9つの知性。</p>     |
| <p><b>力</b>  「柔軟性」「独創性」「対話力」「サポート力」など10個のスキル。</p> | <p><b>心と体</b>  リズムある生活スタイルにより心と体を形成する習慣。</p> |



本記事で紹介した「ミッションスタンダード2030」を、北陸学院のWebサイトでも公開しています。ぜひ、ご覧ください。

[ミッションスタンダード2030](https://www.hokurikugakuin.ac.jp/top/mission-standard/)

<https://www.hokurikugakuin.ac.jp/top/mission-standard/>

パブリシティー企画

Hokuriku Gakuin  
Junior & Senior High School

# 北陸学院 中学・高等学校

教員インタビュー vol.5

## 部活動



「コツコツ頑張りが、  
もうひとつ」が、  
未来の自分の糧となる。

北陸学院高等学校 女子硬式テニス部顧問  
宮田 佳恵 *Yoshie Miyata*

1972年生まれ、新潟県新潟市出身。弘前大学人文学部卒業後、弘前学院聖愛高等学校で教壇に立つ。2006年より北陸学院中学校の社会科教諭に。2008年から北陸学院高等学校で地歴公民を担当、世界史を教える。302H担任や社会科主任を兼務しながら女子硬式テニス部の顧問として指導にあたっている。

「ミッション」の名で親しまれている北陸学院は、幼稚園から大学までを備える総合学園です。1885(明治18)年の創立以降、キリスト教に根ざした全人格的な教育に尽力してきました。時代の変化にも柔軟に対応しながら、教育方針「勉強、プラスもうひとつ」の下、かけがえのない一人を見つめ、それぞれにふさわしい進路を見出す指導を実践しています。

本号では強化指定部の一つである女子硬式テニス部の宮田佳恵顧問に、「もうひとつ」の代表である部活動の取り組みをご紹介します。

### 秋の県新人大会団体戦で2連覇 経験の有無よりやる気が大切

女子硬式テニス部には3学年合わせて20名が在籍しています。14年前に私が顧問に就いた当時は、部員がほんの数名の小さな部でしたが、年々実力がついて部員が増え、今は強化指定部となっています。

本年はコロナ禍で春夏の試合がほぼ中止となってしまいましたが、この秋の県新人大会では、個人戦シングルス・ダブルス双方に優勝するとともに、団体戦では全試合で1ゲームも落とすことなく2連覇を果たすことができました。また、10月に行われた北信越選抜大会を3位で通過し、昨年に続いて来年3月に開催される全国選抜大会出場の内定を獲得しました。

テニス部に入ってくる生徒はさまざまです。近年は中学時代から硬式テニスを経験したジュニア選手だけでなく中には本校に入学して初めてラケットを握った部員もいます。数年前、県大会の団体戦でベスト4に入り、部の飛躍のきっかけを作ってくれた5人の生徒は、全員がテニス未経験者でした。また先日の新人大会では、中学校でソフトテニスの経験しかなかった選手が大健闘しました。ですから、テニスをしたという気持ちがあるなら、経験の有無など気にせず挑戦し

てもらいたいですね。頑張りたいという思いができる限り応えたいと考えています。

**仲間を思いやる心をはぐくみ 勝利の喜びをみんなで分かち合う**

普段の練習では、専任コーチが一人ひとりに寄り添ってレベル別の練習法を提供すると同時に、各自が自発的に練習に取り組むような指導を心がけています。良い雰囲気の中でテニスに集中できるように、とはいえ緩みが生じていけないので、行動を注意深く見守りながら適宜助言します。技術面だけでなく、挨拶を通じて人との関わり方に気づかせるなど、人として大切なことを伝えることも顧問の役割です。

テニスは基本的には個人競技ですが、部活動でテニスをする目的は、団体戦に勝つみんなで喜びを分かち合うことです。一人の選手がどれだけ強くても、仲間同士の協力や信頼関係がなければ団体戦での勝利は望めません。かといって人それぞれ、面白くないことも起きるでしょうし、それをテニスに引きずることもあります。

生徒には、「全員が練習に集中できるように、また試合で力が存分に発揮できるように、常に仲間を思いやる心で声を掛け合おう」と言い続けてきましたが、それがようやく形に遠征を行っており、沖縄や宮崎などを訪問しています。昨秋は、遠征や練習試合でお世話になっている長野県が台風で被災したため、部員全員でボランティアに出かけました。生徒たちは泥まみれの家やリンゴ畑に胸を痛めていましたが、現場に立ったから気づけたこと、学んだことは計り知れず、被災者の方の気丈な姿に逆に元気をいただき、貴重な体験となりました。

長年顧問をしてきて確信するのは、目標を見失わずにコツコツ頑張った生徒は、仮に途中の結果が思わしくなくても、最後の「ここ一番」で必ず、自分が納得のいく結果を出せるという事実です。やれるだけやったことが自信になっているでしょう。格上の相手に肉薄し、時には勝ってしまうこともあり、そんな部員たちの健闘に感動させられてばかりです。

生徒には、テニス部で過ごした3年間を誇りにして次のステップに進んでもらいたいですね。全力でやり抜いた経験は、間違いなく将来の力になるはずですから。



指導の様子。練習ではメリハリを意識しています。

北陸学院中学校  
北陸学院高等学校

〒920-8563 金沢市飛梅町 1-10  
中学 / TEL.076-262-3012 FAX.076-262-3096  
高校 / TEL.076-221-1944 FAX.076-224-4398



北陸学院は2020年に135周年を迎えました。

<https://www.hokurikugakuin.ac.jp/sj/>

月刊北國アクタス2020年12月号掲載記事

Realize Your Mission  
あなたの使命を実現しよう

## 北陸学院中学校からのお知らせ

Hokuriku Gakuin Junior High School

### TOPICS.1

#### 2020年度入試から導入 **スカラシップ奨学金**

以下成績優秀者の3年間の授業料を無償※1とします。

①本校の入試試験で4教科※2の合計点が225点以上の入学者 ②本校の授業料が3年間免除※3

※1:入学金や教科書代、副教材代、修学旅行費などは含まれません。 ※2:4教科(国語100、算数100、理科50、社会50)の合計300点  
※3:スカラシップ奨学金制度は、入学後、著しい成績不振等により打ち切り・中断になることもあります。



### TOPICS.2

#### 2021年度 入試のご案内

募集定員	1学級40名		
試験日程	出願期間	1月6日(水)~1月12日(火) 午前9時~午後4時(土曜日、日曜日、祝日は除く)	
	試験日	1月16日(土) 受付は午前8時30分より	
	試験会場	本校	
	選考方法	学力試験(国語、算数、理科、社会) / 個人面接(児童のみ) / 書類審査(調査書)	
	合格発表	1月20日(水) 午前9時30分	

※詳細は、本校ホームページをご確認ください。

## 北陸学院高等学校からのお知らせ

Hokuriku Gakuin Senior High School

### TOPICS.1

#### 本校独自の制度 **スカラシップ奨学金**

以下成績優秀者の3年間の授業料を無償※1とします。※2

①本校の入試試験で5教科の合計点が400点以上の入学者  
②本校を推薦入試(専願・併願とも)で受験し合格した者のうち、3年次の9教科評定の合計が本校の定める基準以上の入学者  
①②ともに特別進学コース・総合進学コースどちらのコースを受験した場合も適用されます。

※1:入学金や教科書代、副教材代、修学旅行費などは含まれません。  
※2:スカラシップ奨学金制度は、入学後、著しい成績不振等により打ち切り・中断になることもあります。



### TOPICS.2

#### OPEN SCHOOL

#### 学校・入試説明会

対象 / 中学3年生とその保護者

申込 / 本校配布のチラシ申込書をFAX、またはホームページよりお願いします。

時間 / 9:30~11:30(9:00受付開始) ※ご希望の方には、11:30~個別相談会を実施します。

12月5日(土) 申込締切 11/27(金)

#### 2021年度 入試のご案内

		推薦入試 (専願・併願、スポーツ専願・併願)	一般入試(一次)	一般入試(二次)
募集定員 (第1学年 普通科)	特別進学コース 総合進学コース	男女合わせて200名		
試験日程	出願期間	1月5日(火)~1月7日(木)	1月15日(金)~1月22日(金)	3月16日(火)~3月18日(木)
	試験日	1月9日(土)	1月29日(金)	3月19日(金)
	試験会場	本校	本校・小松・羽咋	本校
	選考方法	面接(本人) 書類審査(調査書兼推薦書)	学力試験(国語・数学・英語・理科・社会) 書類審査(調査書)	作文試験/面接(本人) 書類審査(調査書)
	合格発表	1月14日(木)	2月4日(木)正午	3月19日(金)

※一般入試(一次)の本校会場のみ、1月28日(木)午後1時30分から4時まで下見ができます。 ※詳細は、本校ホームページをご確認ください。

## 国際理解教育が さらにパワーアップ!

135年前に宣教師メリー・K・ヘッセルが北陸学院を創立して以来、本校は国際理解教育に力を入れてきました。

2021年度からは、希望者向けの研修・留学制度をさらに充実させます。

柔らかな感性を持つ10代に多文化に触れることは、

自由に使える語学力とともに、世界に対する「開かれた心」を育みます。

※新型コロナウイルスの影響により、2020年度の研修・留学は中止します。  
2021年度についても状況により中止となる可能性があります。

- POINT① ホームステイで実際の暮らしに触れる
- POINT② アメリカやカナダの歴史を直に体感
- POINT③ 現地校生徒との交流を通して、英語力を磨く
- POINT④ 現地コーディネーターとの連携で安心



	短期海外研修制度	ターム留学制度	長期留学制度
中学校	<b>NEW</b> アメリカ (ペンシルバニア) ●対象 1~3年生 ●期間 夏休み中の約2週間	<b>NEW</b> アメリカ (ペンシルバニア) ●対象 1~2年生 ●期間 12月下旬~3月(約3か月)	
高等学校	カナダ (ブリティッシュコロンビア) ●対象 1~2年生 ●期間 夏休み中の約2週間	<b>NEW</b> アメリカ (オレゴン) ●対象 1~2年生 ●期間 12月下旬~3月(約3か月)	カナダ (ブリティッシュコロンビア) ●対象 2年生のみ ●期間 約1年間

### 高等学校

## 海外修学旅行

日頃の授業・行事から国際理解を深める取り組みが多いのがミッション。学校で知識として取り入れ、さらに、実際に自分の目で確かめられる機会として海外修学旅行を設けています。生徒全員が「世界の中にいる自分」を実体験できます。



【プログラム例】2019年度修学旅行 台湾 全5日間行程、1日目 5日目 は移動

2日目	3日目	4日目	姉妹校との交流
<ul style="list-style-type: none"> <li>●台南市内</li> <li>●長榮女子高級中学との交流会</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>●故宮博物館見学</li> <li>●中正記念堂</li> <li>●B&amp;Sプログラム</li> </ul> <p>※B&amp;Sとはブラザー&amp;シスターの略で、班別行動の際に現地学生と本校生徒がチームを作って行動するプログラムです。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>●台北の基督教会礼拝</li> <li>●総合雑貨店</li> <li>●十分・九份</li> </ul>	<p>本校の姉妹校である長榮女子高級中学の生徒のみなさんと、折に触れて交流を行っています。修学旅行で現地にて交流をしたり、長榮女子高級中学のみなさんが本校に訪問してくださったりして、お互いに異文化への気付きを得ながら交流を楽しみます。</p>